

世界で活躍するペイントアーティスト“MHAK”がデザイン ライディングもデザインも楽しめるカーボンスノーボードPARKHOLIC(パーカホリック)を発売



フリースタイルユーザー向け
カーボンスノーボード
「PARKHOLIC (パーカホリック)」

ヨネックス株式会社(代表取締役社長:林田草樹)は、国内外のストリートブランドとのコラボレーションを数多く手掛けるペイントアーティスト『MHAK as MASAHIRO AKUTAGAWA』がデザインを手がけたフリースタイルユーザー向けカーボンスノーボードの「PARKHOLIC(パーカホリック)」を2015年6月に発売いたしました。

新潟の自社工場で開発される最先端のカーボンテクノロジーに、アラミドハニカムコア※1 や、ISO コア※2 を組み合わせ、ビッグエアやジブトリックに求められる強度と軽快な操作性を追求した STOMP-TECH JIB 構造を採用したのが PARKHOLIC です。スノーボードのセンター部の強度を約 10%高めつつ、ノーズとテールを軽量化。カーボンボード特有の反発力に加えて、安定した重心バランスと軽快なスウィングウェイトが特徴です。

また、デザインは「生活空間との共存」をテーマに内装壁画をメインに制作活動を行うペイントアーティスト、MHAK as MASAHIRO AKUTAGAWA が手がけました。

※1:曲げ弾性率が小さくヘタリも発生しにくい蜂の巣状の素材)

※2 高密度で強度に優れる軽量のグラスファイバー強化ウレタン素材

テクノロジー

STOMP-TECH

(ス ト ン プ テ ッ ク ジ ブ)

もっと強く、
タフな滑りへ。

アラミド
ハニカムコア

ISO コア

圧縮強度の高い ISO コアでハニカムコアを覆うことにより、バインからセンター部の強度を約10%高めつつ、ノーズ・テール部を軽量化。安定した重心バランスと軽快なスウィングウェイトで、ジブトリックでもスピントリックでも、タフでアグレッシブな滑りを可能にする。



MHAK
as MASAHIRO AKUTAGAWA

デザインは「生活空間との共存」をテーマに内装壁画をメインに制作活動を行うペイントアーティスト、MHAK as MASAHIRO AKUTAGAWA が手がけました。抽象表現を追求し、曲線で構築し反復する独特なスタイルで、アメリカ・ポートランドを皮切りに世界各地で作品を発表されています。また、東日本大震災を期に故郷である福島でのアート活動も勢力的に行っており、故郷の伝統工芸や観光地とのコラボレーション、クリエイティブ集団『81BASTARDS』の一員などその活動は多岐に渡っています。



製品概要

| | |
|------|--|
| 商品名 | PARKHOLIC (パーカホリック) |
| 品番 | PH15 |
| 価格 | 76,000円+税 |
| カラー |  チャコール |
| サイズ | 148・151・154 |
| 構造 | STOMP-TECH JIB構造 |
| 素材 | 高強度カーボン、ISOコア、アラミドハニカム |
| 滑走材 | ISO SPEED 7500・ストラクチャー仕上げ |
| 原産国 | 日本 |
| 販売対象 | フリースタイルユーザー |

○商品画像のダウンロードはこちらからできます>><http://urx3.nu/pilK>